

非接触型振動測定システム

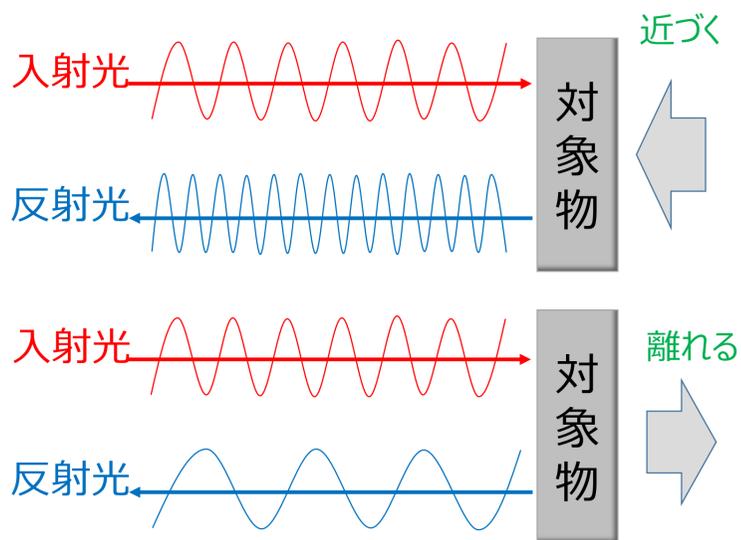
UドップラーII

特徴



離れた場所から

非接触で構造物振動を測定



■ 使い方

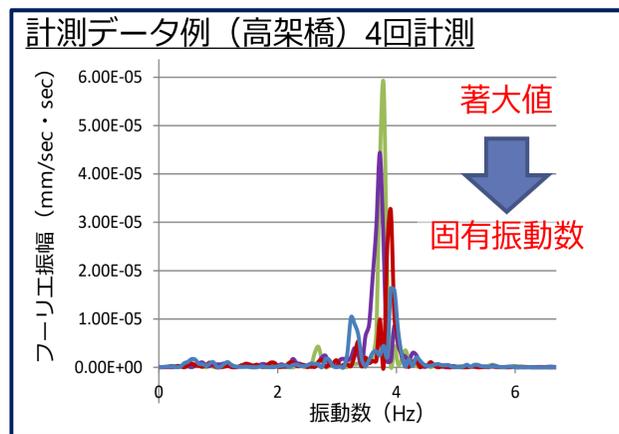
三脚上にセンサーを設置し、測定対象にレーザーを照射する

■ 測定原理

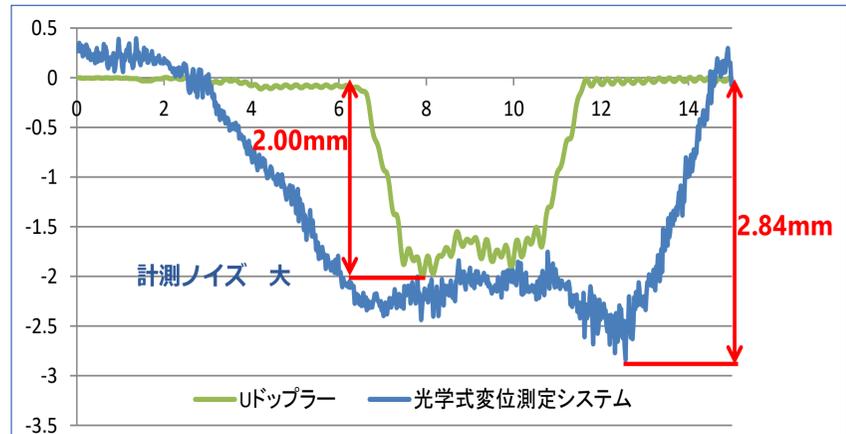
レーザーを対象物に照射し、対象物が動いた際にレーザーの入射光と反射光の振動数に変化が生じることを利用する。この変化をとらえることで、変化から対象物の振動の速度を計測する

適用事例

① 橋梁や高架橋の固有振動数推定による健全度評価



② 列車通過時の桁たわみ量測定



お問い合わせ